

シーニックバイウェイ「秀逸な道」選定候補区間

【ルート名】 函館・大沼・噴火湾ルート

【コンセプト: 噴火湾と駒ヶ岳を望む、彩りの道】

噴火湾から道南のシンボル“駒ヶ岳”を周遊するドライブコース。見る場所・角度によって駒ヶ岳の表情が変化します。一年の中でも特にオススメは“八重桜とサルビア・マリーゴールド等のお花とのコラボレーション”で春色に染まる“彩り”の道(5月下旬～6月上旬頃)。初夏のブルーベリーもご堪能ください！

【区間概要】

●道路種別: 一般国道278号 ●位置: 茅部郡森町字砂原5丁目～茅部郡森町字森川町 ●延長: 11.2km

●取組方針: 当該区間のさわらフラワーロードを軸として、地域活動団体を中心に魅力ある沿道景観をつくとともに、ルート内の道の駅や周辺の観光資源等を有する近隣自治体等との連携を強化し、景観資源や観光資源等を活用した周遊観光の促進や地域情報の発信を行います。



【周辺観光資源とのパッケージ化】

●観光資源
砂崎海岸と砂崎灯台(森町砂原)
全国的にも珍しい砂浜に佇む現役の灯台



●観光資源
道の駅しかべ間歌泉公園(鹿部町)
北海道遺産にも認定された「しかべ間歌泉」。高さ15mを超える100℃の温泉が噴き上がる間歌泉と人気の足湯



●観光資源
きじひき高原パノラマ展望台(北斗市)
標高560m、函館山、噴火湾、大沼、駒ヶ岳等を一望できる絶景



●観光資源
噴火湾パノラマパーク(八雲町)
噴火湾(内浦湾)を一望できる、62.7haの大公園



●観光資源
早春の大沼国定公園(七飯町大沼)
3つの湖や点在する大小様々な小島、沼、木々や動植物

